



2024年 5月 14日

各 位

会 社 名 株式会社三井 E&S
代表者名 代表取締役社長 高橋 岳之
(コード：7003、東証プライム市場)
問合せ先 経理部長 林 和雄
(TEL 03-3544-3210)

**連結決算及び個別決算における過去勤務費用の計上、
連結決算における持分法投資利益及び繰延税金資産の計上並びに
連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ**

記

当社は、2024年3月期連結決算及び個別決算において過去勤務費用の計上、連結決算において持分法投資利益及び繰延税金資産の計上並びに連結業績予想値と実績値との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 連結決算及び個別決算における過去勤務費用の計上

当社は、2024年4月1日付で60歳から65歳への定年延長に伴う退職一時金制度変更を行いました。この制度変更に伴い、退職給付債務が25億円減少し、発生した過去勤務費用（△は利益）のうち個別決算において△20億円を営業利益に計上いたしました。なお、連結決算においても同額を計上しております。

2. 連結決算における持分法投資利益の計上

当社の持分法適用関連会社である三井海洋開発株式会社（コード：6269）の2023年12月期決算における業績を取り込んだこと等により、2024年3月期の連結会計年度において、持分法による投資利益77億円を営業外収益に計上いたしました。

3. 連結決算における繰延税金資産の計上

当社は、2024年3月期及び今後の業績動向を勘案し、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、回収可能性が見込まれる部分について繰延税金資産を計上することといたしました。当該事象により、繰延税金資産の計上に伴い発生した法人税等調整額（△は利益）△86億円を計上いたしました。

4. 連結決算における2024年3月期の連結業績と業績予想値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回(2024年2月14日) 発表予想(A)	百万円 300,000	百万円 17,000	百万円 16,000	百万円 17,000	円 銭 174.60
当期実績(B) (2024年3月期)	301,875	19,630	20,711	25,051	255.73
増減額(B-A)	1,875	2,630	4,711	8,051	—
増減率(%)	0.6	15.5	29.4	47.4	—

差異の理由

営業利益、経常利益につきましては、個別決算におけるアフターサービス事業等の工事量増加に伴う売上の増加や、受注工事損失引当金の取崩し及び定年延長に伴う過去勤務費用の計上等の一過性の利益計上もあつたことに加え、一部連結子会社・持分法適用関連会社において業績が想定以上の水準で推移したことなどにより増加しました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては前述の理由に加え、「3. 連結決算における繰延税金資産の計上」に伴う法人税等調整額（利益）の計上等により増加しました。

5. 業績に与える影響

前述の過去勤務費用、持分法投資利益及び繰延税金資産については、本日公表の「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

以 上